

令和元年度卒業式

昨日国試が終わり嬉しい反面、学生ではなく一人の看護師として現場に出るという不安があります。

昨日行われた卒業前演習では、ケアをすることでいっばいになり患者さんの安全、安楽まで考えて実施できませんでした。他の学校では、卒業前演習がなく「いいなー」と思う面もありましたが、演習を通して現場に出る前に自分の知識、技術不足を実感しこれからも、学習をすることが必要だと感じました。

この2年間長島愛生園でお世話になり先生方、一年生、遠くから支えてくれた家族、きつい学校生活を、共にした二年生、そして、苦しい中受け持たせていただいた患者様などに支えてもらったと思っています。そのような方々に対して自分が出来ることとして、看護師として辞めず働くことだと思います。

恩は必ず恩で返していけるよう次は自分が病で苦しむ患者様を支えることが出来るよう日々精進していきたいです。そして、将来は「宗金太郎看護師に看てもらいたい」と言ってもらえるようになりたいと思います。

最後に二年生の皆さん、これからきついことがたくさんあり下を向くことがあると思います。そんな時は、一人で抱え込まないで空を見ましょう。空はつながっているのでみんな見ている空は同じです。その時は、みんなを思い出してください。卒業しても私たちは一つだと思っています。とても苦しい2年間を耐えた私たちは、どんな困難も乗り越え行けると思います。

これから、お互いにきついと思いますが立派な看護師になれるよう頑張っていきましょう。

42期生 宗 金太郎

